

どれを選べばいいの？

実は…

用途に合わせて大きく **2種類あります。**

PTTechはどちらのタイプも販売しています。用途に合わせてご選択ください。



01

常時監視 タイプ



アメリカやヨーロッパのスタンダードに準拠し

一酸化炭素濃度×時間で定められた基準を超えるとアラームを鳴らします。

乾電池で駆動し、1年以上にわたり長期間連続で監視を続けることができます。

02

リアルタイム タイプ



現在位置の濃度をそのままリアルタイムで表示し、設定値をアラームでお知らせ。

温度・湿度計も搭載が可能。USB充電で数日～1週間程の連続稼働です。

動作の例：

500ppmの高濃度下では全ての機器で即時発報します。50ppm以下の濃度では常時タイプはその状態が数時間続くと発報しますが、リアルタイムタイプは画面の警告のみになります。

当製品は一酸化炭素を感知し、警報を鳴らす機器です。
実験や観察などの正確な濃度データ取得には適しません。
表示される数値は発報の目安値になります。